

えのきとうげ
 ②④ 国道429号（榎峠バイパス）道路新設改良事業
 （兵庫県丹波市青垣町中佐治～京都府福知山市談）

兵庫県丹波市と京都府福知山市の府県境部を結ぶ国道429号は、地域の観光振興や救急医療活動等において重要な役割を担っています。当該路線のうち府県境部の榎峠は、急カーブが連続し、幅員が狭小で普通車の離合が困難な状況にあり、兵庫県側では異常気象通行規制区間となっているほか、特に冬期は積雪や凍結により通行に支障が生じています。

本事業では、この峠区間を兵庫県と合わせてトンネル等で整備することにより、安心・安全で円滑な交通を確保するものです。

令和4年度は、調査・設計、用地買収、築造工事を実施します。

◎事業概要

全 体 計 画	R3までの実績	R4計画
事業期間：R2～R8 事業延長：1.2km （全体延長：2.4km） 幅 員：6.0(7.5)m 総事業費：2,170百万円	事業概要：測量、調査・設計 用地測量 トンネル設備設計 事業費：143百万円	事業概要：調査・設計 用地買収 築造工事 事業費：57百万円

◎事業効果

- 道路線形の改良、道路拡幅により、安全で快適な道路交通を確保します。
- 国道9号や国道175号、舞鶴若狭道の代替路として、広域的な緊急輸送道路ネットワークの機能強化を図ります。
- 兵庫・京都にまたがる“大丹波地域”における広域的な観光振興など、地域間の交流・連携を促進します。

位置図



現道の状況



標準横断面図

土工部

トンネル部

